



伝説に触れて郷土を学ぶ

7/26

図書館文化講座「郷土に伝わる伝説を知ろう」が市立図書館アスパルで開催され、子どもから大人まで16人が参加しました。

白羽公民館の齋藤正敏館長が講師となり、箴川のかっぱ伝説や猫塚・ネズミ塚の伝説など、御前崎市にまつわる伝説について勉強しました。

◀地元の伝説に興味深く話を聞く参加者



工具を使って親子で工作

8/3

市内の小学生と保護者を対象とした親子工作教室が浜岡東小学校で開催されました。参加した16組の親子は、小笠建築合同組合と御前崎市建築組合、御前崎職工組合の講師に工具の使い方を教わり、親子で協力して机や椅子、本棚などの作製に挑戦し、楽しいひとときを過ごしました。

◀安全な工具の使い方を教わる親子



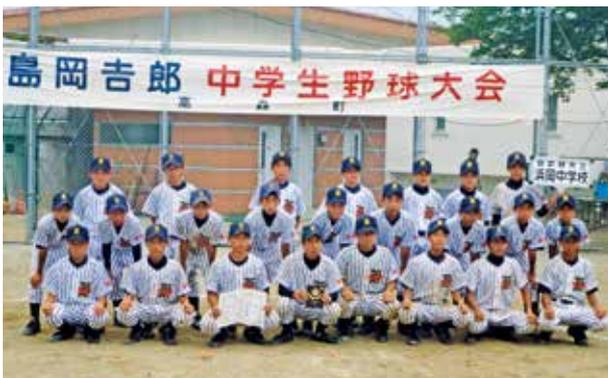
願いを込めて稚魚を放流

8/20

市内の小学生とその保護者23人が、漁業関連施設見学や市場の競り、マイナス30度の冷凍庫内の体験、栽培漁業や種苗生産などの仕組みを学びました。

その後、参加者は市内の御前崎・白羽保育園の園児らと一緒に約700匹のマダイの稚魚を海へと放流しました。

◀「元気に育ってね」と笑顔で放流する参加者



白球を通じて交流深める

8/23・24

友好都市である長野県高森町で第26回島岡吉郎旗中学生野球大会が開催され、浜岡中学校野球部が参加しました。

生徒たちは初日に高森中学校との練習試合や交流会で親睦を深め、翌日の大会は6チームのトーナメント形式で実施され、浜岡中学校は準優勝に輝きました。

◀全力を尽くした結果に満足げな選手たち